

令和2年度第1回串間市総合教育会議 会議録

日 時：令和2年11月24日（火）15：00～15：40

場 所：市長応接室

出席者：市長、教育長、委員①、委員②、委員③、委員④

教育委員会事務局

〔学校政策課〕課長、課長補佐、教育指導監

〔生涯学習課〕課長

事務局

〔総合政策課〕課長、課長補佐、企画係主事

発言者	発言内容
事務局（課長）	定刻になりましたので、ただいまより令和2年度第1回串間市総合教育会議を開催します。まず、始めに島田市長がご挨拶申し上げます。
市長	（市長あいさつ）
事務局（課長）	ありがとうございました。続きまして吉松教育長にご挨拶をお願いします。
教育長	（教育長あいさつ）
事務局（課長）	ありがとうございました。それでは早速議題に入らせていただきたいと思えます。 会次第をご覧ください。議題（1）教育に係る令和3年度に向けた予算編成についてであります。 教育委員会事務局より説明をお願いいたします。
教育長	【新型コロナウイルス感染症について（報告）】 お手元の資料をご覧くださいながらお願いしたいのですが、まず初めに新型コロナウイルス感染症について報告いたします。 挨拶でも述べましたように、学校教育現場では、感染拡大防止のために全国一斉の臨時休業が行われ、児童の学校預かりの実施、部活動の自粛、学校行事等の変更、運動会等の感染症対策、7日間の夏季休業中の授業導入（夏休みの短縮）など、様々な影響があったところでございます。今後も児童生徒の学びの保証をする観点から、感染症リスクを可能な限り減らす取り組みを行ってまいります。 【「GIGA スクール構想」の実現に向けた ICT 環境整備の状況】 次に GIGA スクール構想の実現に向けた ICT 環境整備の状況について

	<p>説明いたします。</p> <p>串間市では令和2年度に小学校3年生から中学校3年生まで、教職員分を含めて1,162台の端末を整備し、Wi-Fiネットワークを全11小中学校に整備する予定です。令和3年度は小学校1・2年生に287台を整備する計画です。そこで、串間市内の小中学校にはICTの活用を進めるために、県立中学校が12月に導入する学習支援ソフトを令和3年度から導入していく方針であります。</p> <p>【宮崎県学校教育計画懇話会「最終まとめ」について】</p> <p>最後に、宮崎県学校計画懇話会最終まとめについて説明いたします。</p> <p>具体的内容については、別紙に示してある通りですが、特に、県立高校整備計画では、小規模高校の統廃合については、学校は地域創生モデルの核となり得るため、慎重な検討が必要である。よって適正規模を下回ること、統廃合を検討する現行の方針からの転換を県教委に求める内容となっております。さらに地元市町村の支援を受けながら、高校教育の充実が期待されるとも記載されていることから、今後も串間市として福島高校への効果的な支援を継続していく方針であります。</p> <p>以上説明を終わりますが、ご質問等ありましたら、具体的内容につきましては担当より説明いたしますので、よろしくお願いいたします。</p>
事務局（課長）	<p>ありがとうございました。ご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。</p>
①委員	<p>【質疑】</p> <p>GIGAスクール構想の実現のうちICT整備の状況、活用事例など状況はわかりました。全国的にも必要であるとは思いますが、自分自身を振り返ってみると（端末を扱うことは）私自身が大変苦手な分野です。年配の先生方の中にも、子供たちに向けて端末を使うことが苦手な方が多くいると思います。そういった先生方へ、タブレットなどの端末を使った研修は考えているのか伺いたいのですが。</p>
教育指導監	<p>今、委員がおっしゃられることが大変懸念されると思います。環境は整いましたが、実際には教師が使用するので、研修は年度当初はもちろんのこと定期的に考えていく必要があります。来年度の夏休みを含め、特に集中して研修を行いたいです。また、端末導入後の状況も向こう3～4年イメージしながら、ひとりひとりが使うための技術などを見据え、しっかりとした研修を行いたい。予算等がなるべくかからない研修を考えていきたいと検討しております。</p>
③委員	<p>予算がかからない研修を行っていきたいとおっしゃっていたのですが、予算がかかってもいいから、しっかりとした研修をしていただきたい</p>

<p>教育指導監</p>	<p>い。</p> <p>ありがとうございます。</p> <p>市教委からも学校に出向き、実態がどの程度かわかりませんので、先生方の悩み聞きながら、実態をつかんだうえで夏休みを中心に研修を行っていかれたらと思っております。</p>
<p>学校政策課長</p>	<p>付け加えますが、今回タブレット・PCを来年の2月にすべて配布いたします。それまでに各学校に対し、事業者が研修を行います。もしハード的なエラー・トラブルがあった場合には、24時間連絡できるように契約しております。</p> <p>また、委員が言われたように、スムーズに活用したいと思っておりますので、来年度、教育研修のほかにも、予算を使って研修会を行いたいと思っております。以上です。</p>
<p>②委員</p>	<p>福島高校の懇話会最終まとめについて、福島高校に対しての台湾研修・コミュニティスクール、今年も公営塾をしていただいて、非常に市の方で教育についてかなり予算確保していただいており、非常に福島高校としてありがたく、すこしでもこの成果が出てきているのかなと感じております。このあたりの予算確保をしていただいておりますが、今後の台湾研修などの予算の確保は、ある程度可能なのでしょうか。また、それに代わる施策が必要な時に予算を確保していただけるのかというところを気にしております。そのあたりを教えていただければと思います。</p>
<p>学校政策課長</p>	<p>この点について、市長にお願いしたいところとなります。</p> <p>公営塾1年生から3年生で70名受講生がおりまして、割合にすると福島高校生全体の34%程度になります。本年度は190万円の予算で行ったのですが、公営塾を運営されている方からは、190万円で1年間塾を実施するのは難しいと伺いました。自習のような形の運営であれば可能ですが、大学を目指すような指導や授業形式で70人以上を個別に授業形式で教えるとなると、今の講師のレベルでは厳しいとのこと。令和3年度はこのあたりの予算を400万円程度確保したいと考えております。公営塾は子どもたちの学習を保障する上で効果的と考えておりますので、特に拡充を行いたいと考えております。</p> <p>台湾研修は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、今年度の台湾研修は中止の方向でと考えております。あとは例年通り予算的には確保したいと考えているところです。</p>
<p>教育指導監</p>	<p>あわせて、委員から新たな事業ということがございましたが、資料をご覧いただいた通り、県が懇話会最終まとめを出してきたなかで、串間</p>

<p>市長</p>	<p>市で取り組んでいるものについては、資料のとおりです。今まで、福高ロードアドバンスプロジェクト事業を中心に新たな手をうってきましたが、入学者定員の確保といった守りに入っておりました。</p> <p>今回、懇話会でこうした提言がなされたこともあり、この内容の充実を図っていききたい。攻めの態勢ということで、いま公営塾の方を膨らませることが大事だと思います。合わせて、方向性は今までやってきたことは間違いないと思いますので、今後2～3年はこれまでやってきたことを確実に回していききたいと考えております。</p> <p>予算の関係をいろいろと考えていかなければならないと思います。私は串間を担う人材を確保するためにも、人材育成が基本になると考えております。そのために、公営塾、台湾研修は大きな役割を担うと考えておりますので、予算が足りないのなら必要に応じた対応を考えなければならぬと思っております。</p> <p>先日パカラパカで福島高校の2年生と会いました。その時に台湾研修で語学を学びたかったといわれたものです。昨年台湾研修に行った生徒からも、勉強になった、全く知らない外国の方と話して、繋がりができてよかったと感想をいただきました。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で研修の実施は難しいですが、来年度以降も続け、福島高校の強みとして確立したいと考えております。</p>
<p>④委員</p>	<p>中学校3年生で、2週間ほど放課後学習という取り組みがありました。それは希望者だけだったのですが、週2回放課後学習する時間があったのです。その内容が、先生が指導するのではなく自分から問題などに取り組むという時間でした。その時間を、福島高校の公営塾の英語の先生が中学校の放課後学習に来ていただいて、英語の授業のようなものをしていただくような取り組みをしていただけるとよいのではないかと思います。</p>
<p>市長</p>	<p>公営塾の拡大について、今後、教育長、課長と話していききたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>公営塾は①委員のおっしゃってくださったように出来たらいいのですが、予算的などころがありますので、すぐさま実施するという事は難しい現状です。教育指導監がおっしゃったように、アドバンスプロジェクトを中心に様々なことを行っていきましたが、これから見直しをしていくには、保護者や地域の方に投げかけながら、全体で盛り上げる姿勢が大切だと思います。</p> <p>やはりこれからは子供たちが利益を得てといますか、福島高校に行きたい、串間に帰ってきたいという気持ちを育てていききたい。市長がおっしゃるような人材に繋がっていく部分を、こどもたちに直接与えるよ</p>

<p>③委員</p>	<p>うな取り組みが必要ではないかと思っているところです。</p> <p>質問・意見ではないのですが、みなさんに知っていただきたいことがあります。資料1ページ目に記載されているように、コロナで31日間の休業が行われました。この期間、小学生の低学年の子をもつ親御さんは学童保育を利用していました。小学校が休みになるからと。串間市は7園で、だいたい100人超、毎日どこかの保育園を利用していました。うちには33名の生徒が利用していました。</p> <p>しかしながら、同じように学校が休校になったとき、例えば台風で休みになったときに、保育園が開いているから、代わりに学童保育に行っているですかと連絡が来ます。学校が休みになったことで代わりに行くことができる施設として保育園が認識されはじめています。だから、意見などではなくて、そういった現状を知っていただきたい。当然台風が危険だから返すのに、保育園であったらいいの难道うかと考えます。</p>
<p>市長</p>	<p>私もそうした現状は知りませんでした。</p> <p>関係部局と協議しつつ、対応を考えたいと思います。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>他にございませんでしょうか。</p> <p>無いようでありますので、議題を終了いたします。</p> <p>ここで、事務局から委員の皆様へご連絡がございます。事務局よりお願いいたします。</p>
<p>事務局（補佐）</p>	<p>今年度は教育大綱の改定年となっております。3月に第2次教育大綱（案）の承認のため、再度総合教育会議を開催する予定となっております。委員の皆様のご協力のほど、お願い申し上げます。</p>
<p>事務局（課長）</p>	<p>これをもちまして、令和2年度第1回串間市総合教育会議を終了いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>